

子どもに安心感をあたえる ことばかけ

おすすめ
します!

子育て世代や社会で活躍されているみなさま

親子のコミュニケーション ～心に響く関わり方～

参加(閲覧)無料!

2022年2月 5日(土)～
2022年2月27日(日)

ホームページ上でのオンライン開催

「市民公開講座」「企画公演×シンポジウム」ともに



市民公開講座HP

YouTube



講師

柳田 由紀枝 氏
(クラロ代表)

講義内容

親子(家族)においてコミュニケーションは不可欠であり、安心感に基づいた信頼関係を築く事は子供の自信と自律にもつながります。双方においてあなただから伝えられる事があると思います。今回の講演では安心感を生み出すコミュニケーションの取り方について講演して頂きたいと思います。子育て世代だけでなく社会で活躍されている多くの方に聞いて頂きたい講演です。

企画講演
×
シンポジウム

テーマ

学童保育における OTコンサル事業の今後の展望

講演
テーマ

地域に出よう、作業療法士!!

～「学童×作業療法」の実際～



八重樫 貴之 氏

帝京平成大学健康メディカル学部
作業療法学科 助教



森川 芳彦 氏

専門学校川崎リハビリテーション学院
作業療法学科 准教授 副学科長



糸山 智栄 氏

岡山県学童保育連絡協議会会長
(副えくぼ代表取締役)

パネラー



司会(進行)



山西 葉子 氏

東京都立大学大学院
人間健康科学研究科
作業療法科学域 助教

講演内容

学童保育は、子どもの生活のしづらさを感じている有無に関わらず、地域の子どもの育ちを支える場です。岡山県学童保育連絡協議会では、2016年度から学童保育と作業療法士の連携事業を進めました。行政との協働事業や助成金を活用して全国へ広げ、いくつかの自治体では施策化が実現しています。医学的知識を持ってコンサルタントできる作業療法士が地域で子どもたちに関わる意味と効果を各地から報告し明らかにしていきます。

〈作業療法士〉とは…

作業療法士とは、対象となる人がその人らしく、いきいきとした生活を送れるよう、日常生活、仕事、趣味などの活動を通して、「こころ」と「からだ」を元気にするリハビリテーションの専門職です。

第25回福岡県作業療法学会Webサイト



FUKUOKA

主催: 公益社団法人 福岡県作業療法協会

名義後援: 福岡県・福岡県教育委員会・公益社団法人 福岡県病院協会・

一般社団法人 福岡県精神科病院協会・公益財団法人 福岡県介護老人保健施設協会 (順不同)